

情報通信工学演習I (Information and Communication Engineering Exercise I) 達成度評価リスト 2024年度(令和6年度)

演習内容	到達目標	レベル3	レベル2	レベル1
リテラシ概説	インターネットのサービスに関する基本的なリテラシーを身につけ、情報収集やコミュニケーションに活用できる (B)	インターネットのサービスについてモラルやセキュリティを深く意識して利用することができる。著作権をよく理解したうえで適切な情報利用ができる。	インターネットのサービスについてモラルやセキュリティを意識して利用することができる。情報の適切な引用方法を理解している。	インターネット上のモラルやセキュリティに関する問題の存在を知っている。インターネットのサービスを利用することができる。情報の著作権について意識することができる。
UNIX入門	UNIXを基本ソフトウェアとしたPCの基本的な操作を行うことができる (D)	UNIXを基本ソフトウェアとしたPCにおいて、基本的な操作を行い、必要に応じて応用ソフトウェアを適切に利用することができる。	UNIXを基本ソフトウェアとしたPCにおいて、コマンドライン環境における基本的な操作を行うことができる。	UNIXを基本ソフトウェアとしたPCにおいて、利用開始と利用終了方法、ファイル操作の方法を理解している。
文書の作成	作図・文章作成ソフトウェアを用いて報告書程度の文書を作成することができる (D)	適切な文書作成ソフトウェアや作図ソフトウェアを用いて理工系の問題に関するレポートを作成することができる。	報告書などといった構造的な文書のつくりを意識し、文書を作成することができる。	テキストファイルで文章を作成することができ、作図ソフトウェアを用いて何らかの図を作成することができる。
C言語入門	C言語の文法を理解し、基本的なプログラムを作成することができる (D)	レベル2に加えて、関数や配列を用いたプログラムを作成する能力を身につけている。	条件分岐や繰り返し構文を用いたプログラムを作成することができる能力を身につけている。	簡単なC言語プログラムの作成方法・実行方法を理解している。

※原則として、全ての到達目標に対してレベル1以上を合格とします。

■学位授与の方針

B. 【倫理観】

技術者倫理や情報倫理など他者に配慮し円滑かつ健全な活動を行うための知識を身につけている。

D. 【情報工学活用力】

情報工学の基礎分野に関する知識と、それらを情報通信工学分野に活用できる思考力、判断力およびプログラミング能力を身につけている。